

件 名

「第32回埼玉県産業教育フェア」について

提出理由

「第32回埼玉県産業教育フェア」の実施状況について、別紙のとおり報告します。

概 要

- 1 目的
- 2 事業概要
 - (1) 開催期間等
 - (2) 開催方法
 - (3) 生徒実行委員会の取組
 - (4) 開催内容
- 3 成果と課題
 - (1) 成果
 - (2) 課題と今後の方向性

1 目的

専門高校等の生徒による学習成果の発表等の活動を通じて、生徒の技術力・創造性や課題解決能力、コミュニケーション能力等の向上を図るとともに、広く県民に産業教育の魅力と役割を紹介し、関心と理解を高める。

2 事業概要

(1) 開催期間等

主催	埼玉県教育委員会 埼玉県産業教育振興会
共催	(公財)埼玉県産業文化センター、(公財)埼玉県産業振興公社、(一社)埼玉県経営者協会
開催期間	令和4年11月12日(土)
会場	ソニックシティ(大宮)地下展示場、市民ホール、鐘塚公園
スローガン	雲外蒼天～産業をより豊かに～
開催方法	ハイブリッド開催 参集：11月12日(土) Web：9月上旬～3月末日公開



2 事業概要

(2) 開催方法

参集とWebのハイブリッド開催

- ・ 参集（会場：ソニックシティ） ※産業教育への理解（周知）

生徒主体によるフェアの運営

- ・ 生徒実行委員による企画運営
- ・ コロナ禍に応じた会場設営
- ・ 小中学生が楽しめる学習体験の充実
- ・ 周知方法の工夫
- ・ 安心安全なフェアの運営

- ・ Webサイト ※学習成果の発表

Webサイトの更なる充実

- ・ 専用ホームページの早期運用（9月上旬～）及び、年度末までの運用を実施
- ・ 専門高校紹介サイトとの連携
- ・ 生徒実行委員会の活動を掲載
- ・ 事前参加登録システムの構築

参考：R3年度：Web開催（配信型）
R2年度：Web開催（閲覧型）
R1年度：会場での開催（2日間）



2 事業概要

(3) 生徒実行委員会の取組

生徒実行委員会

※フェアを運営する専門高校の代表生徒24名で構成

企画・立案
(5月～7月)

PR活動 (8月～11月)

当日



スローガン、ポスターの決定
イベントの企画立案、協議
コロナウイルス対策会議



大宮駅の飲食店に
ポスター掲示の依頼



企画「フードドライブ」
告知動画制作



専門高校オリジナル
PR動画の作成



F M NACK5の番組内で
フェアの紹介



【当日の運営】
専門高校〇×クイズ
フードドライブ
スタンプラリー
受付担当

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場（ソニックシティ地下展示場、市民ホール、鐘塚公園）

3年ぶりに一般来場者を入れた開催

- ① 専門高校生による学習体験
- ② 専門高校生と企業等が連携した学習体験
- ③ 学習成果物の販売
- ④ 各種コンテスト及び表彰式
- ⑤ 高校生によるサイエンスフェア
- ⑥ SDGsワークショップ
- ⑦ その他

イ Web（生徒実践発表、専門高校紹介等をホームページに掲載）

令和4年9月上旬から令和5年3月31日まで

- ① 生徒実践発表動画
- ② 専門高校紹介
- ③ 生徒実行委員会活動報告

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場

① 専門高校生による学習体験教室（抜粋）



杉戸農業高校

【農業部会】

フラワーバスケット を作ろう

明るい色の生花を使い、
フラワーアレンジメントに挑戦



幸手桜高校・鳩ヶ谷高校・八潮南高校

【商業部会】

パソコンを使った グラフ作成体験

パソコンを使ったグラフ
作成や名刺作成等の体験



常盤高校

【家庭・看護・ 福祉部会】

手指消毒&手袋着脱体験

正しい手指消毒方法と、
手指を汚染しないように
手袋を外す方法を体験



越谷総合技術高校

【工業部会】

鳥人間シミュレーター

自転車とパソコンを接続し、
画面上で動く人力飛行機・
ボートを自転車で操作する
3Dゲームを体験

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場

② 専門高校生と企業等が連携した学習体験教室（抜粋）



【農業部会】

植物とふれあおう

ミニチュアな多肉植物を活用した寄せ植え体験

テクノ・ホルティ園芸専門学校&杉戸農業高校



【工業部会】

渋谷栄一VR体験

商業科と工業科によるVRで、渋谷栄一の生家である「中の家」を体験

リコージャパン株式会社&浦和工業高校



【家庭・看護・福祉部会】

くるみボタンを作ろう

自分の好きな布を選んで、オリジナルのくるみボタンを製作

山村学園短期大学&新座総合技術高校



【商業部会】

ラッピング体験

包装紙や紙袋、シールや紐などを使用して、お菓子のラッピング体験

株式会社シモジマ&越谷総合技術高校・鳩山高校

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場

③ 学習成果物の販売（抜粋）



【農業部会】

農作物・加工品等の販売

生徒が育てた野菜、加工したジャムやパンなどを販売

米、ダイコン、ハクサイ
コマツナ、パン、ジャム等

熊谷農業・杉戸農業・川越総合・いずみ・秩父農工科学高校



【商業部会】

開発商品等の販売

生徒が市場調査し、試作を重ね商品開発した商品を販売

どら焼き、活気(柿)ブッセ
ドールカステラ、なんちゃってクッキー、久助等

熊谷商業・岩槻商業・皆野・大宮商業高校



販売：生徒実行委員会 レシピ考案：川越総合高校



【アイデア弁当の販売】

昨年度のアイデア弁当コンテストで、教育長賞を受賞した「埼玉彩り弁当」

川越総合高校の生徒がレシピを考え、日本ばし大増と連携し、商品化して販売

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場

④ 各種コンテスト及び表彰式



アイデア弁当コンテスト
教育長賞受賞作品



夢の電車イラストコンテスト
教育長賞受賞作品

専門
高校生

○アイデアロボットコンテスト

キャリアロボットや相撲ロボット、ライトレースの各部門による競技会

○リテールマーケティングコンテスト

マーケティング分野の学習を実践的な知識へ進化させるコンテスト

○アイデア弁当コンテスト (274作品)

応募テーマ「夢の電車で食べたい みんなの駅弁」

○夢の電車イラストコンテスト (342作品)

応募テーマ「ぼく、わたしが乗りたい夢の電車」

小学
生

⑤ 高校生によるサイエンスフェア



ポスター展示



科学体験教室

○ポスター展示

「SSH指定校」や「科学技術立県を支える人材育成プロジェクト」の参加校による課題研究の発表会

※ 埼玉大学の教授や学生から指導講評

○科学体験教室

春日部高校 色々な石を見てみよう

川越女子高校 分子模型を作ろう

越谷北高校 魔鏡を作ろう

不動岡高校 不動岡高校サイエンス教室

(数学コースター・浮沈子・DNAストラップ・スライム作成)

松山高校 とある科学部の実験教室

(スライム作成・信号機反応の展示)

2 事業概要

(4) 開催内容

ア 会場

⑥ S D G s ワークショップ



○ 一般社団法人イマココラボによる S D G s ワークショップの実施

「なぜS D G s が私たちの世界に必要なのか」をテーマにした体験学習

<ファシリテーター>

山本ゆかり氏 (一般社団法人 イマココラボ)

小針 丈幸氏 (NPO 法人しんせい)

※ 専門高校生 50名が参加

⑦ その他



フードドライブ寄贈式

○ 専門高校○×クイズ

生徒実行委員会が企画した専門高校に関するクイズ大会

※ 参加者にはオリジナルグッズをプレゼント

○ ファッションショー映像

鴻巣女子高校家政科学科の生徒によるファッションショーの上映

○ フードドライブ

生徒実行委員会が企画したフードドライブ活動

※ フードバンク埼玉に寄贈

○ スタンプラリー・アンケート

スタンプラリーと来場者アンケートを実施

※ 参加者と回答者にはオリジナルグッズをプレゼント

2 事業概要

(4) 開催内容

Web

① 生徒実践発表動画



【農業部会】

杉戸農業高校：L e t ' s すごろく大作戦 ～知ってみようお米作りの昔と今～
熊谷農業高校：埼玉の黒い宝「彩の国黒豚」飼育プロジェクト PART 2

【工業部会】

三郷工業技術高校：情報ネットワーク施工の予選となった学年日本一決定戦に向けた取組

【商業部会】

大宮商業高校：未来の職業人人材育成事業「スキルアップ講座」の取組

【家庭・看護・福祉部会】

誠和福祉高校：介護実習を通して学んだこと、考えたことについて

② 専門高校紹介



専門高校の紹介動画、各部会の紹介動画



専門高校紹介リーフレット

専門高校のコンテンツを設け、魅力を発信

- ・ 専門高校紹介動画
- ・ 各部会の紹介動画
農業部 工業部
商業部 家庭・看護・福祉部
- ・ リフレットやパンフレットをホームページに掲載

2 事業概要

(4) 開催内容

Web

③ 生徒実行委員会活動報告

生徒実行委員会の活動の様子をリアルタイムで発信

新型コロナウイルス感染対策についての話し合い

投稿日時: 10/07 管理者 カテゴリ

コロナ禍での安全安心な産業教育フェアの開催のために、感染対策について、生徒実行委員会で話し合いを行いました。
当日は、健康観察等皆様が安心して楽しめるよう、準備を進めています。
みなさんご来場、おまちしております。



新型コロナウイルス対策

FM NACK 5 様に告知CMの御協力をいただきました

投稿日時: 10/07 管理者 カテゴリ

産業教育フェアの告知CMの協力依頼にFM NACK 5 様にお邪魔しました。
告知CMで御協力いただけることになり、番組内で紹介していただけることになりました。
ありがとうございました。



FM NACK 5 でCMの打合せ

ただいま準備中です！③

投稿日時: 11/11 生徒実行委員会 カテゴリ



こんにちは！！生徒実行委員の小針と黄瀬です！！
今僕たちはホームページの作成をしています！！
あっ募金箱が完成してる！！
本当だ！！僕達が作業している間に、他のところでも作業が進んでるんだね！！
そうだね！！じゃあ僕たちも頑張らないと！！
作業の成果を当日お客さんにも見てもらえるといいね！！
皆さんぜひ見に来てください！！

ホームページ作成

ただいま準備中です！

投稿日時: 11/11 生徒実行委員会 カテゴリ



前日の準備

3 成果と課題

(1) 成果

フェア当日参加者及びWebページアクセス数

- ・ 当日参加者 約 750 名
- ・ 事前登録者数 (うち) 約 140 名



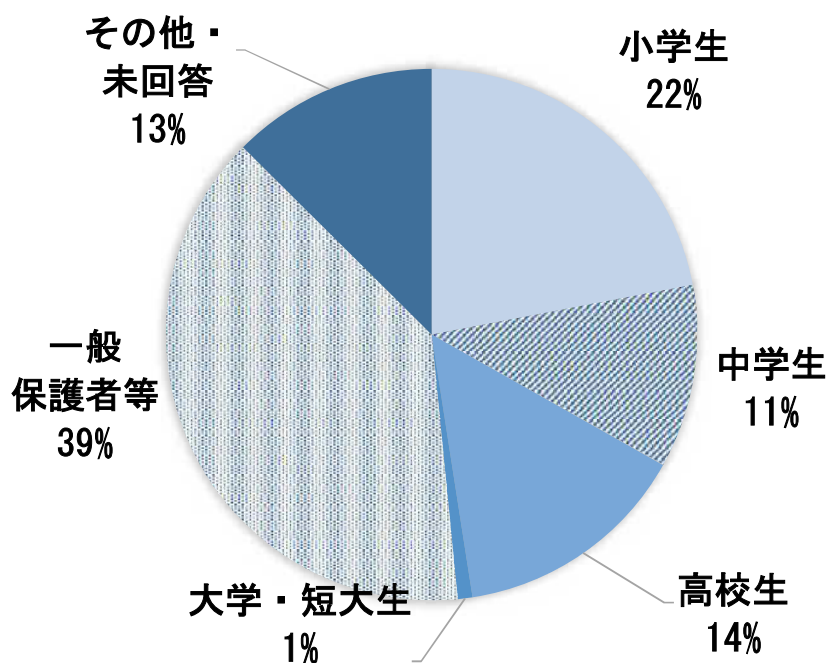
- ・ ホームページアクセス数
 - 約 11,000 アクセス (11月 7日現在) FM NACK5 (CM前)
 - 約 14,500 アクセス (11月 13日現在)
 - 約 19,200 アクセス (12月 15日現在) 直近のデータ

3 成果と課題

(1) 成果

アンケート結果

アンケート回収 224件



<アンケートのコメント>

いつも楽しみにしているイベントです。高校生に教わりながら、色々な体験ができて、とても楽しかった。(小学生)

高校生が学んだことを生かして、ここまで楽しめるイベントができることに驚いた。来年は受験なので、専門高校についてもっと知りたくなった。(中学生)

7年前から参加をしています。フェアがきっかけとなり、息子は、農業高校に進学し、今は酪農の道を歩みながら、充実した生活を送っています。(保護者)

3 成果と課題

(1) 成果

成果

- ① **参集とWebを複合したハイブリッド開催の確立**
 - ・ 参集とWebのハイブリッド開催により、生徒の活躍の機会をより多く提供できた。
- ② **生徒による企画・運営の実現**
 - ・ イベントの企画・運営や、広報活動の発案・実行など、生徒たちが主体的にフェアを運営することができた。
- ③ **生徒の課題解決能力やコミュニケーション能力の育成**
 - ・ 企業と連携して感染対策マニュアルの作成や、フェアのCM動画制作などをしたことで、生徒の課題解決能力の育成を図ることができた。
 - ・ 学習体験や販売など来場者とのふれあいを通して、生徒たちのコミュニケーション能力の育成や、自らの学びを深める機会となった。
- ④ **専門高校の魅力の発信**
 - ・ フェアに参加した小中学生のアンケート結果から「また専門高校のイベントに参加したいか」という質問に対して、“参加したい”と前向きな回答が約9割得られ、専門高校の魅力を発信することができた。

3 成果と課題

(1) 成果

成果

生徒実行委員会生徒のコメント（抜粋）

フェアを通して、仲間と協力して、物事をやり遂げる大切さを学びました。学校を越えて、仲間と一緒に何かをするという体験が無かったので、とても貴重な経験となりました。またグループ毎にSNSを活用して意見交換することで、限られた時間を有効的に活用できたと思います。

コロナ禍で今私たちにできることを考え、フードドライブ、募金活動などを行いました。また、多くの人に協力してもらえるよう、FM NACK5へのCM依頼、企業・飲食店にポスター掲示依頼など協力を呼びかけました。高校生の私たちにも社会のためにできることがあると感じ、この経験が生きるよう頑張っていきます。

3 成果と課題

(2) 課題と今後の方向性

課題

- ① 開催方法や会場配置、Webの工夫により、より多くの生徒に活躍の場を設ける必要がある。
- ② より深い知識と技術を身に付けるため、フェアで学校と企業が連携した取組を継続する必要がある。
- ③ 小中学生が産業教育の魅力を直接体感できるような企画を工夫し、専門高校への興味・関心を高める。

今後の方向性

- ① さいたま市だけではなく他の地域でもミニフェアを開催できるよう努める。
- ② 教育委員会が学校と企業との連携を継続できるようコーディネートする。
- ③ 小中学生が楽しみながら職業体験ができる企画（専門高校版キッザニア）やものづくりの楽しさがわかるようなホームページを作成するなど、専門高校の魅力発信に努める。